

## コロナで変わるテトの買い物

コロナ禍の影響を受けたこの一年、世界はもちろんベトナムもともに重大な経済的損失を被りました。そしてテト直前の数日間にコロナ第3波が忍び寄ってきました。そのため、今年のテト休暇中の人々にはこれまでとは変わった消費動向が見られます。



### (1) 支出を抑え必需品や健康食品を優先

：例年なら、テトは家の装飾、化粧品、服、食べ物、旅行等のため1年で最も家計の支出が多くなる時期です。しかし、今年は支出を引き締め、買い物をする際にも生活必需品を優先する傾向が見られます。

(2) テトの買い物は早めにし、かつお得なまとめ買いを実践：例年は、テト直前の給料・ボーナス支給とともに買い物に走る人が多くみられました。ところが今年は、節約するためにテト向けの買い物を1か月前倒しで行っています。また、価格にも敏感になり、まとめ買いをして割引価格で購入する傾向も見られます。



(3) ベトナムの人は地域の特産品を好む：例年に比べ、今年は、人々の嗜好がバインチュン、醃酵ソーセージ、春巻き、乾燥タケノコ、チャールア（ベトナム風ハム）、揚げ春巻きなどの伝統的なベトナム料理に回帰する傾向が見られます。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

(4) オンラインショッピングの増加：昨年、コロナ感染防止の意味もありネットショッピングが習慣化しましたが、今年の特準備についてもオンラインでの買い物がなお一層加速しています。多くの店舗や企業が既に EC サイトを持っていますし、Eコマースの品揃えは実店舗のそれと比べても豊富なので選択肢が多く便利だと思われています。



コロナの影響は日常生活はもちろんのこと、ベトナム人が最も大切にするテト休暇の楽しみかたの変容をももたらしているのです。

明けましておめでとうございます。

【写真提供：JVRC】 <http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。